

横浜市自然体験施設 NPO都筑里山倶楽部

2026年6月度炭焼き部会

# 第4回たたら製鉄講座

## レポート





## < 6月の活動概要 >

### ■ 炭焼き活動および関連活動

- 今年は久しぶりに梅雨らしい梅雨の到来で雨降りが多く、台風の接近もしばしば。火入れ作業は終日雨の中。1週間後に予定していた窯出しはダブル台風の接近で7月に延期となりました。
- 特別体験プログラム／「竹炭風鈴の製作 & 華炭焼き」を行いました（火入れ日と同日）。参加者のお一人が素材として持ち込んだオリーブの葉もうまく華炭にすることができました。
- 昨年からシリーズで開催してきた「たたら製鉄講座」は今回が最終回で、赤く熱した鉄板を叩いて鍛錬する鍛冶体験会として行いました。
- ほかに「都筑里山ウォークラリー」の開催も。

# < ドラム缶窯 MK-1による炭焼き >

- 炭材：長さ68 c m（伐採日 2025年5月7日、竹割り日 9月13日）
- 乾燥日数 竹割後：280日（伐採から約9ヶ月）
- 入炭材量： 60.2 kg 乾燥減量：18.2%

※ [出炭量（率）] ・ [良炭量（率）]

ダブル台風接近で窯出し作業を延期したため次号で

- 採取竹酢液： 7.6 L



（比較／対前月） 窯内の温度変化も前回、前々回とほぼ同様の動き。結果が楽しみです。

2026年5月度／炭材（伐採日 2025年2月5日 3年以上の成長竹）

入炭材量： 57.6 kg、乾燥減量： 37.5%、木酢液採取量： 8.7 L

出炭量（率）： 15.66 kg（27.2%）、良炭量（率）： 7.2 kg（12.5%）

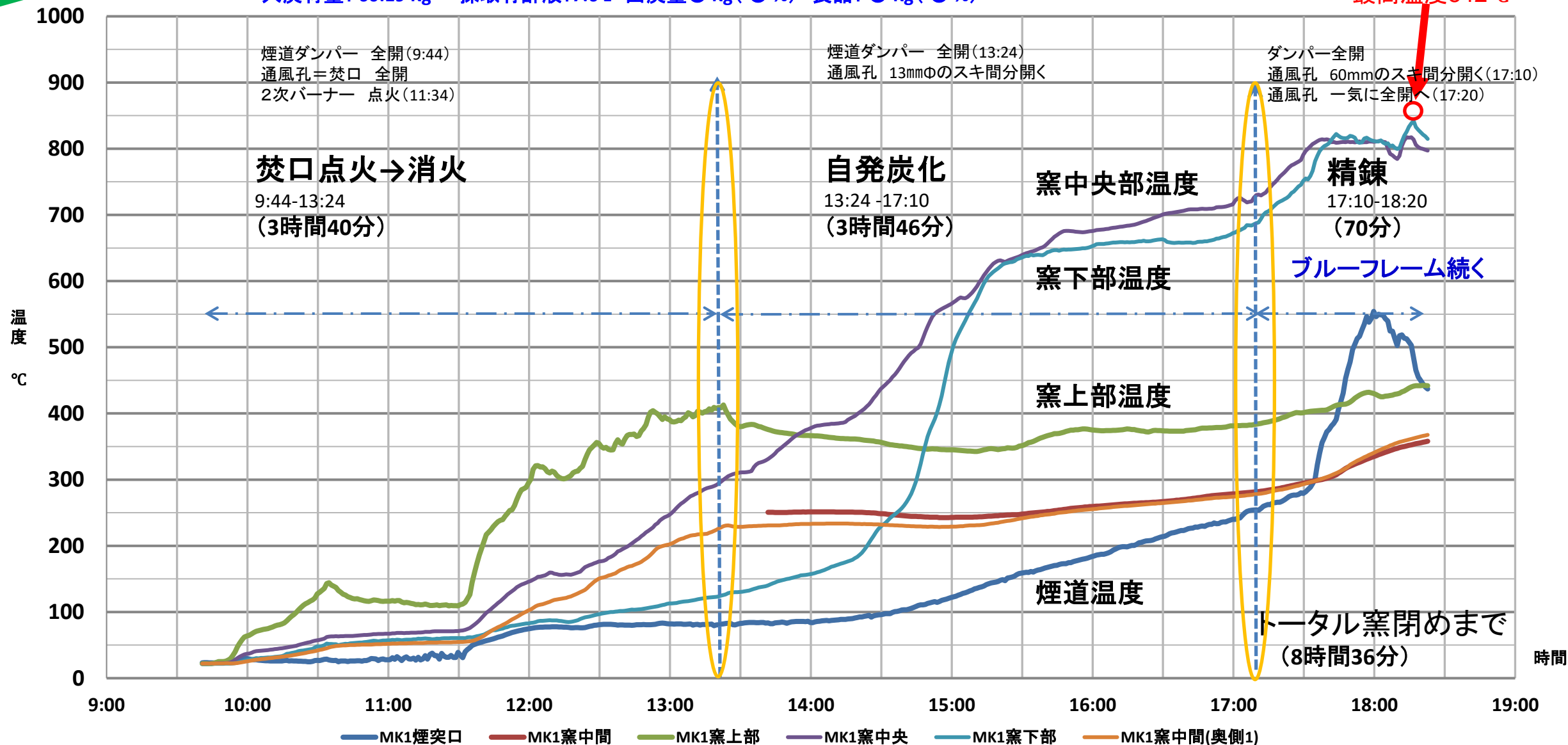
2026年6月20日(土) 宮谷戸 MK-1改修窯 竹炭焼き結果

第267回(窯改修後25回目) 炭焼き、気温 21℃、天気 雨

炭材:長さ68 cm 長寸 (伐採日 2025年5月7日 3年以上の成長竹 9月13日竹割り 乾燥日数(割竹)270日(18.2%重量減))

入炭材量: 60.19 Kg    採取竹酢液: 7.6 L    出炭量● Kg( ● %)    良品: ● Kg( ● %)

MK-1 窯下部  
最高温度842℃



# <第4回たたら製鉄講座「たたら製鉄鍛冶実習」>

- 日 時:6月28日(日) 9:00~15:00
- 場 所:レストハウス1階 駐車場
- 講 師:永田和宏氏
- 参加者:会員のほか、外部から4家族8名
- 目 標:各々が世界で一つだけのマイ・ペーパーナイフを完成させること
- 方 法:① 鉄板(厚さ4.5mmx幅30mmx長さ150mm)を永田式鍛冶炉で真っ赤になるまで加熱 ② ハンマーで叩いてペーパーナイフの形に整形後、ベルトサンダーで仕上げ

親子、夫婦同士でトンテンカン・トンテンカンと息のあった金床を叩く音を奏で、その音が終日公園に鳴り響いていました。また実習が進む中、お互いのペーパーナイフを見せ合う事で参加者全員の間に連帯感が生まれ、とても楽しい1日を過ごすことができました。新しいイベントとして来年も開催したいと思っています。



# <第4回たたら製鉄講座「たたら製鉄鍛冶体験実習」>



会場の全景



鍛冶炉を組み立てる



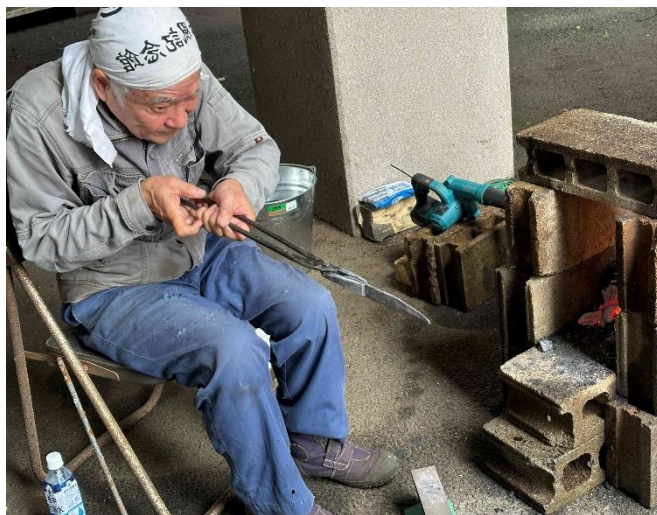
鍛冶炉で  
素材を加熱



Myペーパーナイフ  
出来上り



熱した素材を叩いて整形



形を整える

日時 6/28 (日)  
9:00~15:00

会場 レストハウス  
駐車場

参加者 4家族8名

座レポート